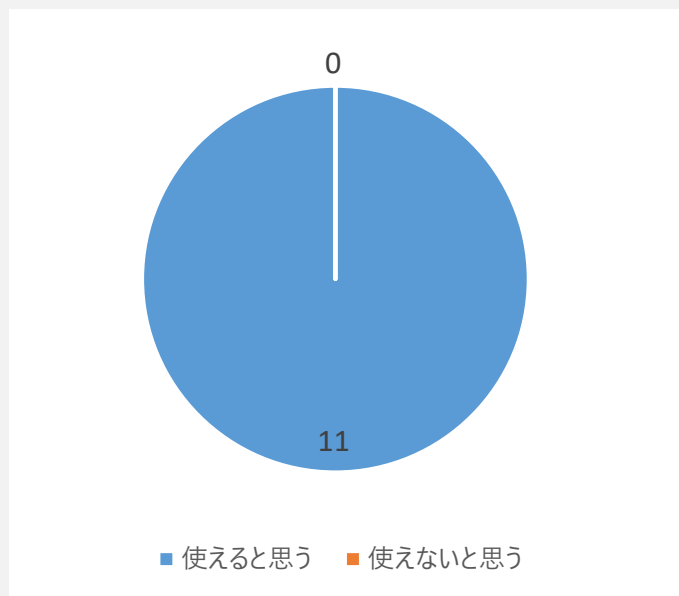


検討会5回目のアンケートは11名にご回答いただきました。アンケート結果の詳細は以下スライドの通りです。

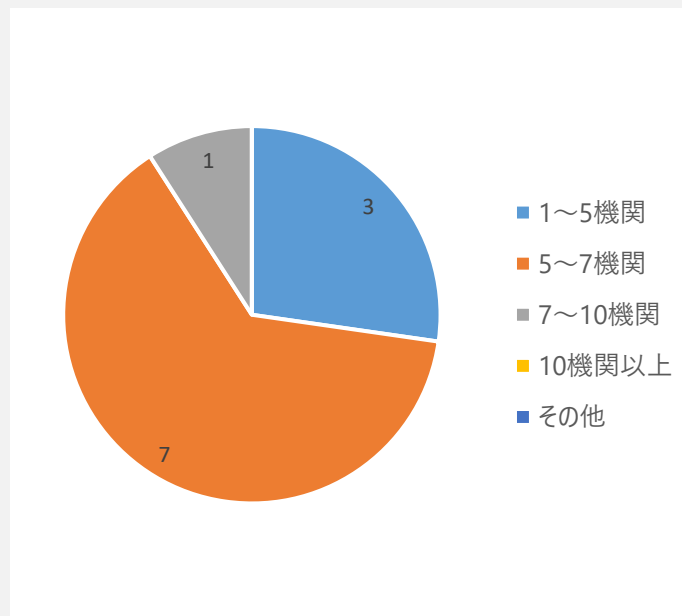
Q1,実運用に沿って使えるそうか



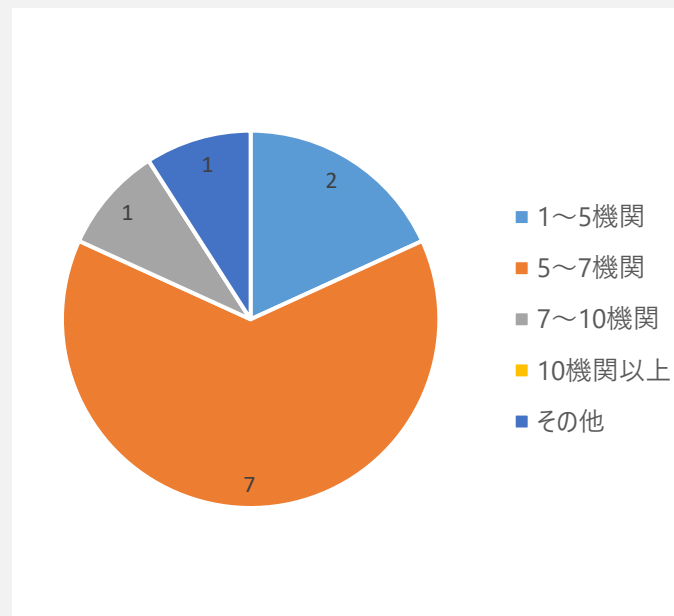
Q2,Q1の選択理由

分類	使えると思う
見やすさ	前回よりもスッキリとして見やすかった。
	見やすかった。
	単純に見やすいため。
	直観的に理解しやすいため。
運用の可能性	世帯構成が複雑ではない世帯については運用できそう。
ケース把握	ジェノグラムとエコマップを同時に確認できることでケースを把握しやすい。 どの機関がいつごろから関わっているのかを時間を追ってみられるところが良い。
効率性と共有	現在は手書きだが、その煩わしさから、インテーク・アセスメントシートへの記載を省略することが多いため。 世帯全体の状況を把握しやすく、会議の資料などに使える。 複数の機関で世帯を見た時に共通認識を持ちやすい。
	既存のシステムにない機能であり、手書きの記録を共有するより見やすく効率的である。
業務の適合性	今回の簡素化により、普段のかたちに近くなったと感じたため、今までの業務の延長線上となり使いやすいのではないかと。

Q3, 1ケースにおけるおおよその関係機関数は何機関か



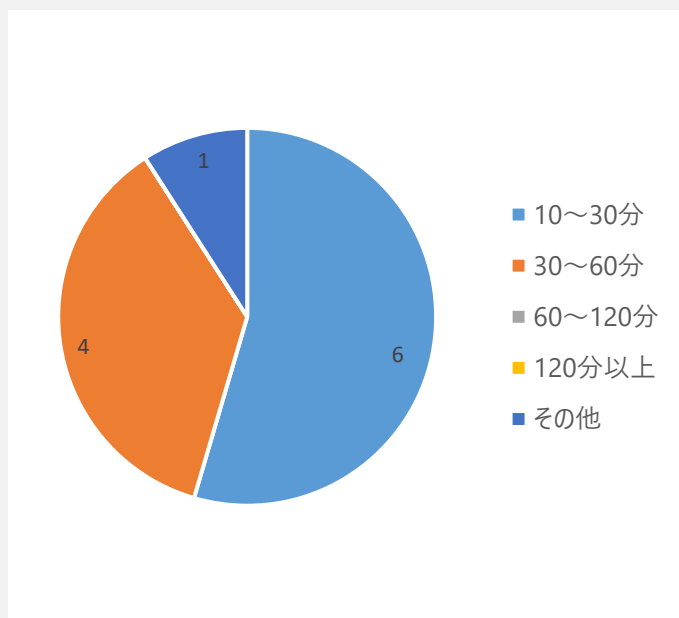
Q4, システム上への表示についてはおおよそ何機関が適当か



○その他

いくつでもよいが、それを上回る機関の表示を柔軟に対応できるようにしたい。

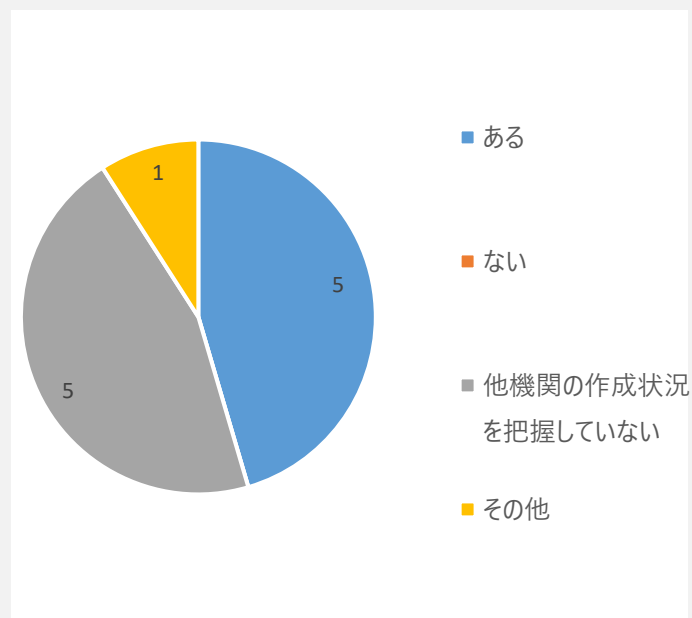
Q5,1ケース作成に要する平均時間は
何分か



○その他

当課で作成することはないので未回答。

Q6,複数機関で重複して作成する
ケースはあるか



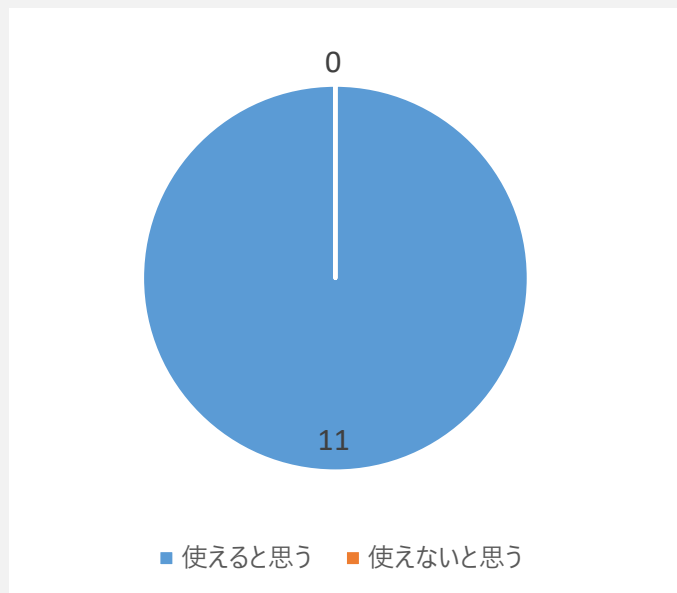
○その他

重層支援世帯については、多機関協働事業者が基本的に作成するが、そこに至るまでに各支援機関が作成している可能性がある。

Q7,改善点やご要望について

分類	改善点やご要望
担当者名の表示	エコマップ上に表示されなくてもよいが、どこかに各機関等の担当者名前が入られると嬉しい。
複雑な世帯構成の表示方法の検討	複雑な世帯構成について、柔軟な対応ができる必要がある。支援が必要な世帯には、我々の想定を超える複雑な構成の世帯が散見される。ゆえ、システムで作成できる世帯構成を超えた場合に、どのように表示できるかの柔軟さが欲しい。
住基情報との連携	住基情報から世帯情報を取り組むことができれば作成がより容易になると思う。
関係機関との連携	関係機関だけでなく民生委員児童委員や関係が深い友人などの情報も入れられるなら入れたい。

Q8,実運用に沿って使いそうか



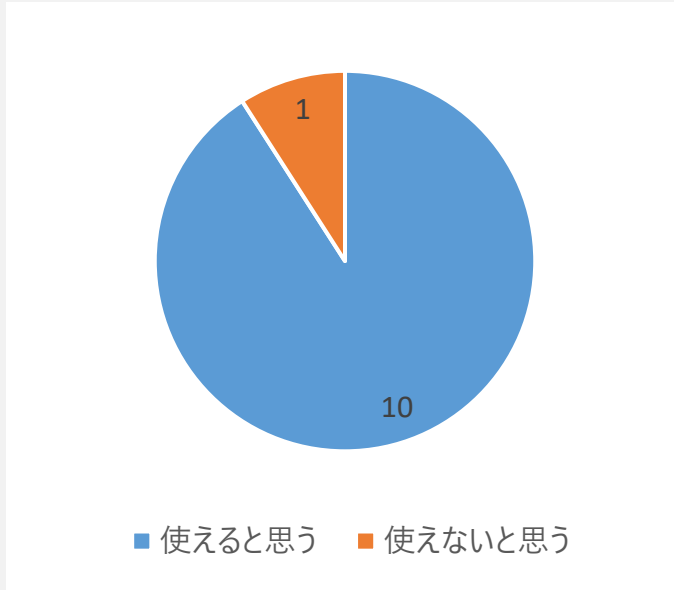
Q9,Q8の選択理由

分類	使えると思う
会議資料と共有	<p>会議の際の資料等作成に使いやすそう。</p> <p>世帯の状況を1枚にまとめられるのは、会議を開催する時に配る資料として有用なため。</p> <p>ケース情報を共有する際に活用できそう。</p> <p>トップページに最低限必要な情報がまとまっており、会議の場面等で一目で確認しやすい。</p>
必要な機能	<p>支援システムとしての要件（支援者が必要とする機能）は持ち合わせていると考える。</p> <p>ジェノグラム等に加えて目標や課題が同時に確認できることが良い。</p>
概要の把握	<p>膨大な資料を確認せずともワンペーパーで概要を把握できるため。</p> <p>ひと目で概要を把握できることは、事務のストレスを減らす上で効果的だと思うため。</p> <p>世帯全体が把握しやすいと思いました。</p>
入力のしやすさ	入力しやすいと思う。

Q10,改善点やご要望について

分類	改善点やご要望
「最近の記録」 の表示内容について	最近の記録については、支援経過記録の内容の重要度によって、表示するかしないか選べると良い。できれば重要度が高い情報が見られるとありがたい。
	直近の記録については意見があがっていたように内容を取捨選択できるとより良いと思う。
既存システムとの項目の整合性	現在のシステムと同じ内容だと、集計がしやすい。

Q11,実運用に沿って使えそうか



Q12,Q11の選択理由

分類	使えると思う
見やすさ	時系列で見やすい。 見やすくなった。
ケースの管理	他のケースの会議予定等との重複防止、職員の負担分散のために個別ケースだけでなく、取り扱っているケース全体をどこかで見れると嬉しい。 ケース毎に、何をいつまでに対応する必要があるのかを確認することができるため。 具体的な期日のある課題が多いケースに対しては、使えると思う。
操作性	世帯のケース管理だけでなくそれぞれのケースについても別々に表示されるといい。 直観的に操作ができそうだから。
情報共有	各機関との情報共有がしやすそう。他の機関と情報を共有する際、マスキング忘れがないように気をつける必要がある。ポップアップ等のアラートがあると安心。 共通の情報を管理できるため。
状況把握	対象者によって色わけしているところが分かりやすく、支援機関が関わらないイベントを入れることで、世帯全体の状況をつかみやすい。
分類	使えないと思う
入力方法	イベントやタスクを理解できる一方で入力作業が伴うことが懸念される。難しいかもしれないが、経過記録等からAIが判断して作成できると良いと思う。また、予め用意された選択形式（チェックボックス等）で簡潔に入力方法も良いかもしれない。

Q13,「イベントのみ」か「イベントとタスク両方」どちらを確認したいか



Q14,Q13の選択理由

分類	イベントのみ
見やすさ	詳細すぎると、見づらくなり、かえって使わなくなるような気がする。
分類	イベントとタスク両方
タイミングと漏れ防止策	<p>タイミングを忘れるのを防止したいケースもあるため。</p> <p>両方確認できる方がよいと感じたため。</p> <p>タスク漏れなどが無いようにしたいため。</p> <p>イベントに対し何をやるべきなのかが、関わる支援機関と共通認識にするためにも両方確認できる画面のほうがいいと感じた。タスクは覚え書きのようなかたちだとよりやりやすい。</p>
役割分担と進捗管理	<p>タスクを誰がやるのかという役割分担が次第にあいまいになるケースがしばしばある。役割分担について共通の理解をもって進捗管理するためにタスクの表示があると良いと思う。</p> <p>活動の目安として表示されてもよい。</p> <p>タスクはノルマではなく、覚書として活用できそうだから</p> <p>両方見られると他の相談員が対応する場合に一つずつ記録を見なくて良いと思う。</p>
入力方法	<p>イベントやタスクを、支援経過への入力から自動で拾うことができると嬉しい。</p> <p>それぞれのイベントにコメントを簡単に入れられるのがいい。</p>

Q15,世帯のイベントで把握したい情報は何か

分類	イベント情報
重要な予定や手続き日	<p>ケース会議、訪問予定日、通院日、プラン評価日、支給期限のある制度の開始日や終了日、子どもの学校関係の手続き</p> <p>世帯構成員の入退院、出生死亡などの世帯状況が変わる場合</p> <p>ケースによって異なる。本人と接触するのが難しいケースにおいては、生活保護支給日や通院日、来庁（来所）予定日など。経済的困窮のケースにおいては、年金支給日など。</p> <p>障害年金をこれから申請する場合には初診日から1年半が経過するとき、（更生施設等からの）出所予定日など</p> <p>強制執行（家賃滞納の場合など）、裁判、調停などの日程</p> <p>受診予約日、収入のある日（給料、年金、生活保護費）など</p> <p>誕生日、引っ越し期日、保育園の申込期日などの各種期日</p> <p>手続きの期限、関係機関の会議</p> <p>通院日、給付金等の受給日、公的機関への支払い等の締め日</p>
支援機関の進捗	<p>各支援機関の支援進捗状況。</p> <p>どの機関が何をするのがひとつの画面でわかるのがいい。</p>

Q16,改善点やご要望について

分類	改善点やご要望
入力方法	支援経過記録からも入力できるとありがたい。 複数の世帯員に関わる記録を取る場合、現在は、続柄をwordの置換などの機能を使って、世帯員ごとのアカウントに入力している。その辺の記録が取りやすい機能があると嬉しいです。ざっくりですみません。
項目ごとの設定	項目ごとにアラートが必要かどうか、設定できるようにしておくとうい。

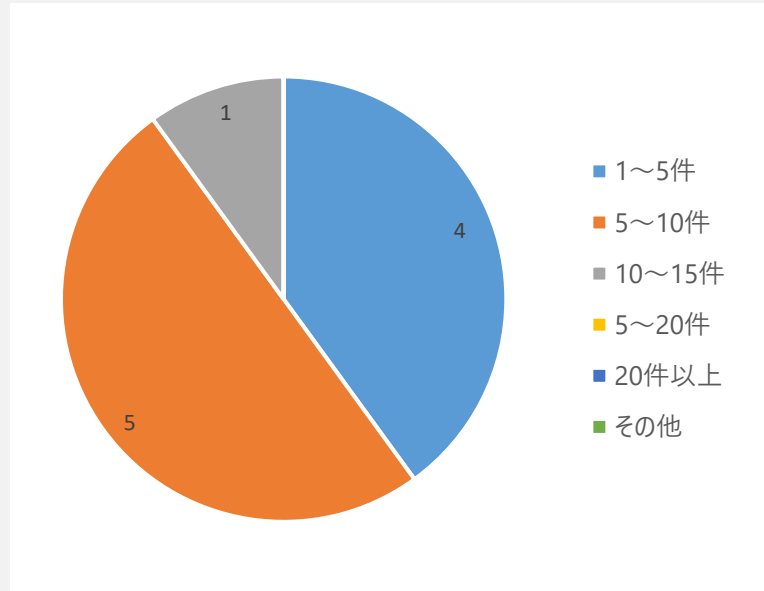
Q17,優先度をつけられるとよいか。また特に重要で見逃したくないアラート情報は何か。

分類	優先度
アラートによるリマインド	アラートを設置するか否か決められるとありがたい。アラート時期も合わせて（1週間前にリマインド、当日でOKなど） 優先順位より、アラートを再表示する時間を設定できると良い（outlookのスケジュールのイメージ）
優先度の任意設定	優先度はケースによって異なる。 優先度をつけられるとよい。個々に優先順位が異なると思われるので、任意に設定できるとよい。 支援者および対象者により、重要度は異なるため、重要度レベルを自分で設定できるとよい。 優先度をつけられると良い。

Q18,優先度をつけられるとよいか。また特に重要で見逃したくないアラート情報は何か。

分類	アラート情報
申請期限の情報	<p>各制度の申請期限等期日を過ぎてしまうとケースに不都合が生じるもの。 各種申請期限</p> <p>プランの期限切れは管理できるとよい。</p> <p>締切については見逃したくない。</p> <p>重要なアラート情報は、締め切りがあるものなどだと思いますが、業務のボリュームにより、ちょっとしたこともアラートを設定して行った方が失念のリスクが軽減できる場合がある。</p>
タスクの情報	アラートで気づかせる必要のある情報は、忘れられやすい情報なので、イベントよりタスクの気がする。
世帯状況の変動情報	<p>世帯構成員の入退院、出生死亡などの世帯状況が変わる場合。</p> <p>自分が所属する機関が関わる会議や手続きなどに関するもの。</p>
定期的な情報	定期的な受診対応や訪問の情報。

Q19,毎日何件くらいのアラートを確認することができるか



オンライン検討会について

Q20,疑問点や不明点について

分類	良い点	対応方針
ポイントの明確さ	ポイントがまとめて書かれていたため。	—
検討会の有意義さ	検討結果が次の検討会に適切に反映されており、検討会がとても有意義なものだと毎回感じている。	—
実務での活用イメージ	このシステムを実務で取り扱うことができたら作業効率が良くなると感じたため。 参加者が前向きに検討できている。また、日常的に相談、連携する関係性を他市と構築できそうである。 実際に機能を使う場面をイメージしやすかった。 今まで検討を重ねてきたものが形になってきており、実際の業務でどう活用できるかを想像しながら参加した。 実際に日々の業務で使うのがとても楽しみ。	—
分類	不明点	対応方針
システムの今後の展開	開発されたシステムの行方。	完了報告会にてご説明予定です。
分類	改善点	対応方針
オンライン会議について	オンラインになれないことやこちらの機器の問題で一部見づらかったり聞き取りにくい部分があった。 オンラインだと意見が出づらと思った。	次回からは、事前に音声確認の機会を設ける予定です。 チャットでのアイスブレイク等を実施し、ご意見を出していただけるよう工夫いたします。